

IND-2515-2405

スーパーマルパスEX

工作機械用高引火点軸受冷却油

スーパーマルパスEXは、危険物分類第4石油類に分類される工作機械用軸受冷却油です。近年、消防法規制が厳しくなっており、指定数量緩和のため高引火点商品の需要が高まっています。冷却油は、工作機械においてタンク容量が大きいにも関わらず、従来品は低粘度のため第3石油類に分類され、指定数量管理が煩雑でした。そこでスーパーマルパスEXは、合成系基油を採用することで高引火点化を実現しました。潤滑性と冷却性も良好であるという特徴を兼ね備えています。スーパーマルパスEXは、高引火点低粘度軸受冷却油として、工場における消防法上の指定数量管理を容易にします。

●特長

1. 引火点が200℃以上

スーパーマルパスEXは、低粘度でありながらも引火点が200℃以上であり、危険物分類第4石油類に分類される商品です。

2. 潤滑性が優れる

冷却媒体液を効率よく循環させ、循環ポンプの異常摩耗を防止するためには、高い耐摩耗性が求められます。スーパーマルパスEXは、鉱油系軸受冷却油に比べ耐摩耗性が優れているため、循環ポンプの摩耗を防ぎます。また、ギアとの兼用潤滑にも適しています。

3. 冷却性が良好である

スーパーマルパスEXの冷却性は、鉱油系軸受冷却油と同等です。また、VG2の鉱油系軸受冷却油からの切替には、スーパーマルパスEX 5をご使用ください。

●種類

スーパーマルパスEXは、5、10の2種類があり、使用条件に適した粘度のものを選べます。

●用途

高速スピンドル軸受冷却油

●荷姿

200lドラム、20lペール缶

●スーパーマルパスEXの代表性状*1

種類	5*2	10
色 (ASTM)	L0.5	L0.5
密度 (15℃) g/cm ³	0.871	0.852
動粘度 (40℃) mm ² /s	5.84	9.39
(100℃) mm ² /s	2.15	2.84
粘度指数	216	163
引火点 (COC) °C	204	218
流動点 °C	-20.0	-20.0
酸価 mgKOH/g	0.17	0.14
銅板腐食 (100℃, 3h)	1	1
さび止め性 (蒸留水, 60℃, 24h)	さびなし	さびなし
消防法危険物分類	第4石油類	

*1 代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変わる場合があります。(2024年5月)

*2 ISO VG5相当



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

スーパーマルパスEX 5

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・環境への放出を避けること。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。

スーパーマルパスEX 10

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ 水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・環境への放出を避けること。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。・無理に吐かせないこと。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。・施錠して保管すること。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。